

三重県国民健康保険団体連合会

令和 7 年 第 1 回通常総会議事録

1. 開催日時

令和7年2月6日（木） 午後0時57分～午後1時55分

2. 開催場所

三重地方自治労働文化センター 4階大会議室

3. 総会の議事の経過及びその結果

（1）鈴木理事長から開会挨拶があった。

- 保険者の皆様方には、本会の事業運営に格別のご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。
- 国においては、持続可能な社会保障制度の構築を目指した、全世代型社会保障改革を進めているところであり、給付と負担の見直しや、デジタル技術の進展に対応したサービス提供体制の改革等の取組みが行われている。
- 医療・介護DXを着実に推進し、「全国医療情報プラットフォーム」の構築を進め、保険者業務の効率化や質の高いサービス提供の実現が目指されている。
- 社会保障制度改革の動向を的確に把握し、基幹業務である審査支払業務を適切に実施するとともに、保険者機能強化を進めるための支援に取り組んでいく。

（2）三重県議会小林副議長から来賓挨拶があった。

- 皆様方には、平素から、本県の診療報酬の適正な審査支払事業等において格別のご尽力をいただき、医療機関等の安定的な経営の確保に、極めて重要な役割を担っていただいております、心よりお礼申し上げます。
- 国民健康保険は、「国民皆保険制度」の根幹として、地域住民の医療確保と健康保持・増進に大きく寄与してきた。
- 一方で、平成30年度より、都道府県が財政運営の責任主体を担うなど、財政基盤の強化が図られてきたところであり、三重県内の国保の状況については、年齢到達

による後期高齢者医療制度への移行等により、被保険者数が減少傾向にある一方で、医療の高度化や被保険者の高齢化等により、被保険者一人当たりの医療費が増加傾向にあるなど、厳しい状況となっている。

○ 三重県議会においては、国保財政が安定的に運営されるよう、昨年度策定された、「第2期三重県国民健康保険運営方針」に基づく執行部の取組をしっかりと監視・評価するなど、国保事業の健全な運営の確保に向け、全力で取り組んでいるところである。

○ 少子高齢化、人口減少が急激に進行している中、国において、被用者保険の適用範囲の見直しや高齢者医療制度の見直しなど、全世代対応型の持続的な社会保障制度の構築が進んでおり、国保制度を取り巻く環境も刻々と変化をしている。

○ 国保制度の専門家として、県と各市町並びに関係機関との更なる連携を図り、医療費適正化の推進に向け、一層のご尽力を賜りますことをご期待申し上げます。

(3) 事務局から、会員総数である34名中33名が出席しており、総会の成立要件を満たしていることを報告した。

(4) 議長選出について、事務局からの指名に対し、全員異議なしとのことであったため、菰野町長の諸岡 高幸氏を指名し議長に選出された。

(5) 議事録署名者には、度会町長の中村 忠彦氏及び御浜町長の大畑 覚氏が選任された。

(6) 加藤常務理事から国保連合会を取り巻く諸情勢として以下の報告があった。

○ 全世代型社会保障の構築に関しては、改革工程表において、2028年度までに検討する取り組みとして、勤労者皆保険（被用者保険の適用拡大）と合わせて、医療DXによる効率化、国保の普通調整交付金の見直し、生活保護の医療扶助の適正化（生活保護受給者の国保等への加入）、介護保険制度改革（利用者負担の範囲の見直し等）などが盛り込まれる。

○ 被用者保険の適用拡大に関して、今後の制度改正で国保から移動する被保険者数

が、過去最大となる 110 万人となる一方、170 億円の財政改善が想定されている。

- 子ども・子育て拠出金制度に関して、令和 8 年度からの徴収にあたり、子ども家庭庁から医療保険加入者一人当たりの支援金額が示されているが、相当程度の幅をもってみる必要があり、影響の程度が見込めない状況にある。
- 医療DXの推進に関して、全国医療情報プラットフォームの構築における、自治体・医療機関・介護事業所等間の情報共有の推進に伴う全国的な運用の開始に向けて取り組むこととされており、本会においても、オンライン資格確認の基盤を活用した予防接種事務のデジタル化に向けて対応を進めていく。
- 審査支払機能に関する改革工程表に関して、国保総合システムをはじめとする各種システムの更改・運用経費が増大しており、財政運営上の課題への対応も重要となる。
- 国民健康保険制度の更なる改革に関して、普通調整交付金の見直し、生活保護受給者の国保等への加入など従来の検討項目に加え、高額医療費負担金の見直しや、後期高齢者医療制度のガバナンスの強化（財政運営主体を都道府県とすること）等、保険者機能の更なる発揮に向けた今後の方向性について言及している。
- 総合的な医師偏在対策に関して、医師偏在の是正に向けた基本的な考え方の中の経済的インセンティブとして、医師への手当増額にかかる負担を保険者から広く求めることとされている。
- 令和 6 年度税制改正に関して、証明申請の提出及び規則改正などの対応を行った。
- 今後予想される困難な課題に的確に対応しながらしっかりと運営を行っていく。

（7）議案及びその審議状況は次のとおりであった。

【報告事項：規則の改正等】

- ・報告第 1 号 三重県国民健康保険団体連合会職員服務規則の一部を改正する規則について
- ・報告第 2 号 三重県国民健康保険団体連合会職員の育児休業等に関する規則の一

部を改正する規則について

- ・報告第3号 三重県国民健康保険団体連合会積立金規則の一部を改正する規則について

<審議状況>

報告第1号から報告第3号について、植村事務局長から一括して報告があり、全員異議なく了承された。

【議決事項：令和6年度各会計予算補正】

- ・議案第1号 令和6年度三重県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等特別会計歳入歳出予算補正について
 1. 業務勘定
- ・議案第2号 令和6年度三重県国民健康保険団体連合会福祉医療費助成事務特別会計歳入歳出予算補正について
 2. 支払勘定

<審議状況>

議案第1号及び議案第2号について、加藤常務理事から一括して提案説明があり、採決した結果、全会一致で原案どおり可決された。

【議決事項：令和7年度事業計画及び各会計予算】

- ・議案第3号 令和7年度三重県国民健康保険団体連合会事業計画について
- ・議案第4号 令和7年度三重県国民健康保険団体連合会一般会計歳入歳出予算について
- ・議案第5号 令和7年度三重県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会

計歳入歳出予算について

1. 業務勘定
2. 国民健康保険診療報酬支払勘定
3. 公費負担医療に関する診療報酬支払勘定
4. 出産育児一時金等に関する支払勘定

- ・議案第6号 令和7年度三重県国民健康保険団体連合会後期高齢者医療事業関係業務特別会計歳入歳出予算について

1. 業務勘定
2. 後期高齢者医療診療報酬支払勘定
3. 公費負担医療に関する診療報酬支払勘定

- ・議案第7号 令和7年度三重県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会計歳入歳出予算について

1. 業務勘定
2. 介護給付費等支払勘定
3. 公費負担医療等に関する報酬等支払勘定

- ・議案第8号 令和7年度三重県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等特別会計歳入歳出予算について

1. 業務勘定
2. 障害介護給付費支払勘定
3. 障害児給付費支払勘定

- ・議案第9号 令和7年度三重県国民健康保険団体連合会特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計歳入歳出予算について

1. 業務勘定
2. 特定健診・特定保健指導等費用支払勘定
3. 後期高齢者健診等費用支払勘定

- ・議案第 10 号 令和 7 年度三重県国民健康保険団体連合会第三者行為損害賠償金特別会計歳入歳出予算について
- ・議案第 11 号 令和 7 年度三重県国民健康保険団体連合会福祉医療費助成事務特別会計歳入歳出予算について
 - 1. 業務勘定
 - 2. 支払勘定
- ・議案第 12 号 令和 7 年度三重県国民健康保険団体連合会一時借入金を定めることについて

<審議状況>

議案第 3 号から議案第 12 号について、加藤常務理事から一括して提案説明があり、採決した結果、全会一致で原案どおり可決された。

<名張市：中野市民部長>

昨年 12 月のマイナ保険証の発行以降、標準システムを用いて資格情報のお知らせの発行をしているが、データベース上のオンライン資格の確認部分とで不整合が生じているとの報告を担当者から受けている。

この件について、ご支援をお願いさせていただく場合にはご対応をお願いしたい。

<事務局：植村局長>

状況の確認をし、保険者の皆様と連携をとりながら対応を検討させていただきたい。

【議決事項：理事の補充選任】

- ・議案第 13 号 三重県国民健康保険団体連合会理事の補充選任について

＜審議状況＞

議案第 13 号について、加藤常務理事から提案説明があり、理事の選任方法は先例にならい指名推薦によることを採決した結果、異議なく可決された。

議長指名により（被推薦者名簿）、伊賀市長の稲森 稔尚氏を選任することが決定された。

（８）辻村副理事長から閉会挨拶があった。

- 全ての案件について原案のとおり承認いただき、厚くお礼申し上げます。
- 国の動向を注視しながら、より一層事業の円滑な運営に努める所存であるので、皆様方の格別のご理解とご支援をお願い申し上げます。

４．出席者の氏名

（１）会員

別紙のとおり

５．議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

植村 郁矢（三重県国民健康保険団体連合会事務局長）

別紙

(敬称略)

保険者名	職 氏 名	保険者名	職 氏 名
三重県	副知事 服部 浩	菰野町	町長 諸岡 高幸
津 市	健康福祉部健康医療担当理事 勢力 実	川越町	町長 城田 政幸
四日市市	保険年金課長 大原 喜美	多気町	町民環境課長 高山 幸夫
伊勢市	市長 鈴木 健一	明和町	町長 下村 由美子
松阪市	健康福祉部保険健康担当理事 大西 学	大台町	町長 大森 正信
桑名市	市長 伊藤 徳宇	玉城町	町長 辻村 修一
鈴鹿市	健康福祉部長 江藤 大輔	度会町	町長 中村 忠彦
名張市	市民部長 中野 雅夫	御浜町	町長 大畑 寛
尾鷲市	市民サービス課長 湯浅 大紀	紀宝町	健康福祉担当理事兼福祉課長 池田 英治
亀山市	副市長 山本 伸治	大紀町	町長 服部 吉人
鳥羽市	市民課長 中井 錬治	南伊勢町	町長 上村 久仁
熊野市	市長 河上 敢二	紀北町	住民課長 世古 基樹
いなべ市	保険年金課 課長補佐 岡本 淳一	医師国保	事務長 磯田 晋一
志摩市	保険年金課長 山口 誠	歯科医師国保	理事長 中井 孝佳
伊賀市	保険年金課長 藤島 月美	薬剤師国保	理事長 杉本 守之
木曽岬町	町長 加藤 隆	建設国保	事務局長 水谷 慎二
東員町	保険年金課長 日下部 聡		

この議事録が正確であることを証するため、署名押印する。

議 長

印

署 名 者

印

印